

令和5年度事業実施計画

令和5年4月1日～至 令和6年3月31日

【令和5年3月13日 理事会承認】

事業項目	概要
1 会議	
(1) 総会	通常総会を6月に開催。
(2) 理事会	理事会を5月、3月及び必要に応じて開催。
(3) 正副会長会議	正副会長会議を必要に応じて開催。
(4) 委員会	機関誌「道友」編集委員会及び福祉活動特別委員会を必要に応じて開催。
2 会員の加入促進と組織の強化	役員及び会員が積極的に新会員の加入促進に取り組み、組織の充実強化と活性化を図る。
3 会員の親睦	
(1) 会員交流会の開催	会員相互の親睦交流を目指し、6月の通常総会終了後に会員交流会を開催
(2) 長寿会員（傘寿）祝賀の会	令和5年に傘寿を迎える会員（昭和19生まれの36人）の祝賀会は、通常総会終了後の会員交流会に併せて開催。コロナ禍で開催できなかった過年度（令和2年度～4年度）の対象会員にもご案内。
(3) レクリエーション行事の実施	会員相互の親睦交流を目的に、パークゴルフ、囲碁などのレクリエーション行事を実施。
4 赤れんが観光ガイド事業	会のボランティア事業として、会員による「赤れんが観光ガイド事業」は、赤れんが庁舎は改修工事のため閉鎖となり休止するが、工事期間中における説明については、道の関係部局と連携し、対応を行っていく。
5 機関誌の発行	機関誌「道友」を発行し、情報交換と会員相互の親睦を図る。
(1) 発行回数等	発行回数 年2回（夏・冬）。
(2) 道政との連携	機関誌「道友」において、道の事業内容や施設の状況などを紹介。
7 慶弔	
(1) 慶事	会員が叙勲、褒章等の受章（受賞）の栄に浴したとき、また、各種選挙において当選した際には、祝電をもって祝意を表す。
(2) 弔事	会員が死亡の際には、弔電（弔辞）により弔意を表す。
8 確定申告の周知等	確定申告及び税制改正等について「道友」に掲載。
9 団体保険等の斡旋	ガン保険等の斡旋、紹介を行う。
10 他団体との連携	北海道の退職者で構成する各部等単位の団体などの事務局対応や協賛広告企業・団体と連携した会合などの取り組みに対応。
12 支部との連携強化	支部総会など支部の行事への参画などにより連携強化に努める。機関誌道友に支部の活動状況を紹介。
13 ホームページを活用した情報提供等	ホームページを活用し、会員等への情報提供及び情報交換等を行う。
14 北海道職員録について	印刷会社と連携して斡旋を行う。

